

質問・意見書（第5回上尾市総合計画審議会）に対する回答一覧

令和2年8月行政経営課作成

No.	委員からの質問内容	該当分野	回答	
1	〈施策1 人権の擁護〉 現況と課題に「『上尾市人権尊重都市宣言』に基づき更に諸施策を推進する。」を投入しては。	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	現況と課題の本文「また、」の次に「『上尾市人権尊重都市宣言』を掲げる本市としては、」を加えたいと考えております。	小山委員
2	〈施策1 人権の擁護〉 「性的少数者（LGBT）」は「性的少数者」とした方が良い。 LGBT以外のカテゴリーの方が漏れてしまうため。	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	ご指摘のとおり修正いたします。	平会長
3	〈施策1 人権の擁護〉 小中学生に対する教育及び、教員に対する研修も重要ですので、それらを包含する表現にした方が良いでしょう。	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	担当部署と調整します。	平会長
4	〈施策1 人権の擁護〉 人権意識の醸成は、子ども時代の教育における部分が大きいと考えるが、学校教育での取り組み、施策が少ないと感じるが、	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	担当部署と調整します。	平田委員
5	〈施策1 人権の擁護〉 同和問題が施策の2番目にあるが、差別の実態は、ほとんどないと思う。削除してもいいと考える。 L G B Tの支援が今後重要と考える。上にすべきではないか	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	担当部署と調整します。	平田委員
6	〈施策3 平和への取組〉 非核平和宣言都市として、啓発活動だけでは不十分と考えるがどうか	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	担当部署と調整します。	平田委員
7	〈施策3 平和への取組〉 学校における平和教育の言及がないのはなぜか	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	担当部署と調整します。	平田委員
8	〈テーマをめぐる社会的状況〉 「少子高齢化や核家族化が進むことで地域のつながりが希薄化しています。」とあるが、果たしてそうでしょうか。 価値観や生活スタイル、経済の仕組みの変化などもその原因として地域関係の必要性が薄くなっているのではと思います。	施策4-2 コミュニティ・多文化共生	「少子高齢化や核家族化が進むことで」を「少子高齢化や核家族化が進み、昔に比べ個人個人のライフスタイルが重視されるようになり」に修正いたします。	小山委員
9	〈施策1 コミュニティ活動への支援〉 具体的な施策レベルの意見になりますが、上尾市は今後も首都圏通勤者の転入は多いと思います。それらを対象にした「転入者オリエンテーション」的な企画で地域に溶け込んでもらう仕掛けも有効と思います。 例 転校生を抱える家庭向けの学区での地域情報提供企画	施策4-2 コミュニティ・多文化共生	貴重なご意見ですので、個別の施策に関するアイディアとして担当部署に伝えます。	土橋委員
10	〈施策1 コミュニティ活動への支援〉 市民活動を実施するためには、公民館機能を強化する必要があると考える。位置付けてほしい	施策4-2 コミュニティ・多文化共生	担当部署と調整します。	平田委員

No.	委員からの質問内容	該当分野	回答	
11	〈施策2 多文化共生の推進〉 「さまざまな事業を実施する上尾市国際交流協会の活動を支援します」について、確かに同協会の活動は大いに評価すべきですが、ここだけ特定団体の名称を記述することに違和感があります。同協会以外が多文化共生に関する事業を行うことがありうるので、「さまざまな事業を支援します」という表現の方が望ましいと思います。	施策4-2 コミュニティ・多文化共生	ご指摘のとおり修正いたします。	平会長
12	〈施策2 多文化共生の推進〉 今後外国人がふえていくなかで、教育や、地域とのつながりが重要な役割を果たすと考えるが、言及がないが、なぜか。	施策4-2 コミュニティ・多文化共生	担当部署と調整します。	平田委員
13	産業振興支援策の対象を「農業者」「商業者」「工業者」の三つにカテゴライズするのではなく「多数存在する「サービス産業事業者」の表現も必要と思います。事業形態は多岐にわたるために横断的な支援策で括れない困難さがありますが、地域サービスの担い手として無視できない存在です。（雇用人口も大）	施策7-1 農業・商業・工業・観光	担当部署と調整します。	土橋委員
14	〈施策1 農業者への支援〉 農業の活性化のために、また、消費者のためにも地産地消が重要です。教育の上からも、学校給食での活用を入れるべきと考える。	施策7-1 農業・商業・工業・観光	担当部署と調整します。	平田委員
15	〈施策2 商業者への支援〉 「多様化する消費者ニーズや地域課題に対応するため、業態転換を支援するほか、空き店舗の活用や若手創業者の支援など、既存のストックを活かした地域経済の活性化に努めます。」とありますが、目的達成のためには、既存ストックにこだわるのではなく、新しい発想などが重要なのではないのでしょうか。	施策7-1 農業・商業・工業・観光	担当部署と調整します。	平会長
16	〈施策2 商業者への支援〉 コロナ禍で地域の良さを見直すことになってきている。農業と同じく地域循環型の商業を位置付けてほしい。若者の意見やり方を応援できる仕組みが必要ではないか	施策7-1 農業・商業・工業・観光	担当部署と調整します。	平田委員
17	〈施策4 観光〉 運動公園、武道館など若者が多く来ている。まちづくりと合わせて、上尾の良さを若者に発信することが重要、観光だけでなく定住促進につながるのではないか	施策7-1 農業・商業・工業・観光	施策7-1-4「観光」の『取組の方向』の2つ目の項目に盛り込むように調整いたします。	平田委員
18	〈施策4 観光〉 上尾は自然が豊かであるだけでなく、瓦葺掛樋や、平方など歴史がある。魅力を発信していく必要があると考える。	施策7-1 農業・商業・工業・観光	施策7-1-4「観光」の『取組の方向』の2つ目の項目に盛り込むように調整いたします。	平田委員
19	〈テーマをめぐる社会的な状況〉 「・・・外国人などの活用が進み」は「・・・外国人などの社会参加が進み」と表現を改めるべきです。上から目線の表現です。	施策7-2 労働環境	ご指摘のとおり修正いたします。	平会長
20	コロナ失業などの問題が発生していますので、雇用を守る取組みも必要なのではないのでしょうか。	施策7-2 労働環境	担当部署と調整します。	平会長
21	働き方改革を雇用主の視点でも表現すべきと思います。 ダイバーシティ的発想での雇用確保は経営的メリットもありその側面から行政が支援することも必要と思います。 例 テレワークは事業主の決断と業務改革が不可欠です。	施策7-2 労働環境	担当部署と調整します。	土橋委員

No.	委員からの質問内容	該当分野	回答	
22	上尾市地域創生総合戦略では、各施策項目を「SDGs」の番号に当てはめて表現されていますが、総合計画では、どのようにされる予定でしょうか。	全般	第3回総合計画審議会で示した「参考資料1：基本計画レイアウトイメージ(案)」のように、各中項目毎にSDGsのアイコンを当てはめ表現してまいります。	前島委員
23	市民会議の提言書には、青少年に関する提言があるのに、なぜ、今回の計画から抜いたのでしょうか	資料3	第4回審議会でも説明したとおり、青少年に関する内容については、「教育」や「福祉」など各分野において読み込ませています。	前島委員
24	将来都市像（案）について 将来都市像は、将来のまちの姿をわかり易く描くものであり、今回の文案は、形面上で形が見えない気がします。もっとまちの将来イメージを表現（具体的に）すべきでは。	資料4	第5回審議会において他の委員からのご意見等も踏まえ、検討いたします。	小山委員
25	誰もが平等に自分らしく暮らすことができる… 「平等」とはどういうことを表現されたいのでしょうか		障害者や高齢者がほかの人々と等しく生きる社会を目指すノーマライゼーションの考え方を基にしています。	前島委員